

かんきょう高原いんぷお

お知らせ号
平成19年3月発行

発行者：株式会社神岡衛生社 電話：0578-82-0337 E-mail：jimu@k-eisei.co.jp

ごみの出し方の注意点

- 分別したものは午前8:00までに各ごみステーションに出してください。
- 年度ごとのカレンダーの分類表を確認してください。
- 可燃物は指定袋に、入る大きさで出してください。
プラ容器以外のプラスチック・ゴム類・木屑・毛布等は可燃物で出してください。
- ごみの分別はリサイクルが目的で行われています。
リサイクルできなくて燃える物は、「可燃物」として焼却場で処分されます。
リサイクルできなくて燃えない物は、「その他」として埋め立てます。
- 「可燃物」と「その他」以外は資源物です。リサイクル(再生利用)されます。
少しでも多くの資源物の回収に、ご協力ください。
- 電気製品・動力製品の分解品は、収集できません。(それ以外はできるだけ各材質で分別してください。
分別に迷ったら自己判断をしないで、こちらへお問い合わせください。

■松ヶ瀬清掃工場 TEL82-2220

■飛騨市 神岡振興事務所 健康福祉環境係 TEL82-2252

パソコンのリサイクルについて

- パソコン(本体、ディスプレイ等)は分解禁止です。
- 処分方法は、個人で各メーカーに問い合わせ、手続きを行う必要があります。
- 詳しい手続きの方法は、郵便局に内容が書かれたパンフレット「みんなでPCリサイクル」がありますのでご確認ください。

環境キーワード

「ビオトープ」

ビオトープとは、ギリシャ語で、「生命」を意味する「bio」と「場所」を意味する「topos」を組み合わせた合成語で、ドイツの生物学者ヘッケル(1834年-1919年)が「生き物のすみ空間」を「biotop」と呼び、その重要性を提唱したことが始まりであると言われています。

本来、生物が互いにつながりを持ちながら生息している空間を示す言葉ですが、現在では、開発事業によって環境の損なわれた土地や、空き地、校庭などに人工的に造成された生物の生育空間を指して言う場合もあります。

日本では、1990年代からビオトープづくりが手がけられるようになり、最近では、小・中学校の「総合的な学習の時間」の体験学習で、生態観察、自然との触れ合いの場として、ビオトープが活用されている場合もあるそうです。

都市化の進展によって自然が減少していますが、ビオトープづくりは、失われた自然の回復、子どもの環境教育の場として、大きな役割を担っていると言えるでしょう。



お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 神岡衛生社 TEL0578-82-0337
FAX0578-82-5846

業務内容

- 一般廃棄物収集運搬/し尿、ゴミ(一般家庭・事業系)
 - 産業廃棄物収集・運搬
 - 浄化槽清掃
 - 浄化槽保守点検
 - 浄化槽工事
 - 上下水道設備工事
 - 下水道施設維持管理(終末処理場・管路)
 - 衛生設備維持管理
 - ビルメンテナンス/床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃
 - 水質分析/環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査
 - 環境衛生関連商品販売
- その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。

URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

粗大ごみの回収は! 私たちにお任せください!

お電話いただければ、私たちがお宅まで伺い、
処分場まで運搬させていただきます。

※不要物の当社への持ち込みはご遠慮ください。

いらぬ物が
大きくて、重すぎて
運べぬ方

いらぬ物が
たくさんあって
処分に困っている方

引越の時に
いらぬ物が
たくさんある方

処分先や
処分方法が
わからない方

人手がない、
運ぶ車がない方

改築などで
いらぬ物が
たくさん出た方

お見積りも
いたしますので
お気軽に
お電話ください。

株式会社神岡衛生社
廃棄物担当:大上まで

TEL0578-82-6930

ごみ収集契約事業者様へのお知らせ

ごみ収集方法を変更いたします。この変更に伴い今まで使用していた袋から新しい袋になりますので4月末までに使いきれぬ量をご注文いただくようお願いいたします。